

学校の取組から

各学校のICTを活用した学校運営や授業での取組を紹介します。

西浮間小学校 3年国語「国語辞典を使おう」

児童の語彙を豊かにするために、テレビ番組で取り上げられた「たほいやゲーム」を行いました。4人のグループで役割分担をして、お題となる「熟語」に対して、正しい説明文と間違っている説明文を考え合うという、ゲームを楽しみながら自然に語彙が豊かになる活動でした。児童の国語辞典には、これまでに調べた多くの個所に付箋がついていて、児童の意欲を感じました。



また、頑張ってローマ字入力に挑戦している児童が多かったのも印象的でした。

赤羽台西小学校 3年情報モラル「個人情報を守ろう」

日常生活やインターネット上には、個人情報を収集しようとする罠がたくさん仕掛けられています。授業では、児童は個人情報を聞き出そうとする学習用のダミーアンケートに答えた後、先生からアンケートの本当のねらいを聞き、3人グループで個人情報にはどんなものがあるか、個人情報を漏らさないようにするにはどうすればよいかを話し合い、全体で発表しました。



先生から個人情報が悪用された例を聞いたときは、児童は声を上げて驚いていました。

飛鳥中学校 1年音楽「混声合唱へのステップ」

「大切なもの」という素敵な曲の歌詞に込められた作者のメッセージを感じ取って合唱で表現できるように、生徒たちはWeb検索、Classroom、Formを活用して課題解決に取り組んでいました。譜面に書かれた記号の意味も教え込むのではなく、一部は生徒に調べさせることで、生徒は意欲的に活動していました。



授業後に先生は、「ICTはあまり得意ではない」と言いながらも、「きたコン」の導入時には、これまでの授業の場面でICTが効果的だと思うところで使っていると、ポイントを押さえていました。

「北区GIGAスクール通信 みらい」は、北区立学校における北区ICT環境を活用した取組や家庭と連携する取組等について、保護者や地域の皆様に向けて、学び未来課が毎月発行いたします。

きたちゃんコンちゃん

by Toshi



しゃべる! 動く! 進化したデジタルプリント

「きたコン」で作成したデジタルワークシートや教材には、紙にはない特徴があります。その特徴を活かすことは、教科等のねらいを深めることにつながります。

1. 精細なカラー写真が使える

手で拡大して詳細を見ることで、紙で見たときには気付かなかった発見が生まれます。

2. 音声データを埋め込むことができる

例えば、英語の発音を理解するまで何度でも聞

くことができますし、児童・生徒が新たに音声を録音して音読等を提出することもできます。

3. 動画を埋め込むことができる

動画も何度でも視聴できるので、いろいろな柄をイメージしやすくなり、理解を早めます。

4. 自分のペースで利用できる

「きたコン」が一人1台あることで、児童・生徒は自分のペースで進める学びが実現します。